

## 街路樹ツアー参加者募集中

普段、意識して見ることが少ない街路樹の役割等について理解を深めていただくために、ガイドの説明を聴きながら見学・散策する街路樹ツアーを実施します。

- 催し名 街路樹ツアー～銀座・有楽町に花の街路樹を訪ねる～
- 見学場所 銀座・有楽町・日比谷公園
- 開催日時 平成30年4月12日(木)・4月20日(金) 12時30分から
- ★募集人数 各日20人(応募多数の場合は抽選)
- ★対象者 小学生以上の方。小・中学生は保護者同伴。
- ★参加費 無料
- ★申込方法 3月9日(金)(消印)までに往復はがきに催し名・希望日、参加者全員(1通につき2名まで)の住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号及び返信面に代表者の住所・氏名を記入して、下記宛先までご応募下さい。HPからのお申込も可能です。



問い合わせ・申込み先

〒163-0720 新宿区西新宿2-7-1  
小田急第一生命ビル20階  
(公財)東京都道路整備保全公社  
道路見学ツアー担当  
TEL: 03-5381-3380  
HP: http://www.tmpc.or.jp/dourokengaku/recruit.html



## 神代植物公園 椿・さくらまつり

当園の「つばき・さざんか園」では、江戸ツバキ、肥後ツバキなど、約250種、620本の様々な系統のツバキをご覧いただけます。古くから伝わる園芸植物ツバキの魅力的な花容をお楽しみください。

また、「さくら園」をはじめとする園内各所では、早咲きの大寒桜から遅咲きのサトザクラ類まで、約60種、750本の桜をお楽しみいただけます。春を彩る花たちの見ごろに合わせて「椿・さくらまつり」を開催致します。期間中は、コンサートをはじめ、講演会やガイドツアーなど、いろいろな催しをご用意しておりますので、園内を散策しながら春色のなごやかな季節をお楽しみください。

- 開催期間 椿・さくらまつり 平成30年3月10日(土)～4月8日(日) 9時30分～17時(最終入園は16時)
- 内容 コンサートや講演会など、様々なイベントで、春を彩るツバキや桜をお楽しみください。
- 入園料 一般500円・65歳以上250円・中学生200円 ※小学生以下と都内在住・在学の中学生は無料
- ★交通 京王線から調布駅から小田急バス吉祥寺駅または三鷹駅行き「神代植物公園前」下車、または京王バス深大寺行き「神代植物公園前」下車 JR中央線から三鷹駅から吉祥寺駅から小田急バス調布駅北口または深大寺行き「神代植物公園前」下車



問い合わせ

神代植物公園サービスセンター  
TEL: 042-483-2300  
HP: https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index045.html



## 旧古河庭園 100年記念オープニングフェスティバル

旧古河庭園は完成して100年の時を迎えます。これを記念し、「100年記念事業オープニングフェスティバル」を開催いたします。

- 開催期間 平成30年4月7日(土)～4月8日(日) 9時～17時(最終入園は16時30分)  
・100年記念音楽会 7日(土)10時30分、13時、8日(日)12時、15時(各回30分程度) ※雨天中止  
・臨時売店 10時～16時
- 入園料 一般 150円 65歳以上 70円
- ★交通 JR京浜東北線「上中里」下車徒歩7分



問い合わせ

旧古河庭園サービスセンター  
TEL: 03-3910-0394  
HP: https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index034.html



## 春の殿ヶ谷戸とカタクリを楽しむ

殿ヶ谷戸庭園では、カタクリの見ごろに合わせて、「春の殿ヶ谷戸とカタクリを楽しむ」を開催いたします。春の庭園と可憐なカタクリの花を是非お楽しみください。

- 開催期間 平成30年3月17日(土)～3月25日(日) 9時～17時(最終入園は16時30分)  
・箏の演奏会 17日 10時30分、13時(各回30分程度)  
・庭さんぽ 20日 11時、14時(各回45分程度) ※雨天中止  
・クイズで学ぶ殿ヶ谷戸 期間中毎日
- 入園料 一般 150円 65歳以上 70円
- ★交通 JR中央線・西武国分寺線・西武多摩湖線「国分寺」下車徒歩2分



問い合わせ

殿ヶ谷戸庭園サービスセンター  
TEL: 042-324-7991  
HP: https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index036.html



## 六義園 しだれ桜と大名庭園のライトアップ

六義園では、春の風物詩として親しまれている『しだれ桜と大名庭園のライトアップ』を平成30年も開催します。

当園のシンボルともいえるしだれ桜は、高さ約15m、幅は約20mに及びます。春の陽光に照り映える昼の姿と、夜空に浮かび上がる姿、どちらも見ごたえ十分です。期間中は開園時間を21時まで延長します。夜の六義園での幻想的なひと時をお楽しみください。



- 開催期間 平成30年3月21日(水・祝)～4月5日(木) 9時～21時(最終入園は20時30分)  
※期間中は、駒込駅から徒歩2分の染井門を開門します。
- 内容  
・ライトアップ 時間 日没～21時  
・さくら茶屋 時間 9時00分～20時00分  
【吹上茶屋】9時～20時30分  
【心泉亭】[平日]12時～20時 [土日祝]10時30分～20時 (L.O. 各日閉店の30分前)
- ★交通 JR山手線・東京メトロ南北線「駒込」下車徒歩7分、都営地下鉄三田線「千石」下車 徒歩10分

問い合わせ

六義園サービスセンター  
TEL: 03-3941-2222  
HP: https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index031.html



## 東京駅丸の内駅前広場が完成

平成29年12月7日、平成26年8月より東京都とJR東日本が連携して整備を進めてきた東京駅丸の内駅前広場と、同時に整備を進めてきた、皇居と東京駅をつなぐ行幸通りが完成しました。

駅前広場の再整備については、南北に交通広場を設け、バスやタクシーなどの乗降施設を再配置し、分かりやすい交通動線を形成することで、自動車や歩行者の利便性や安全性の向上を図っております。

また、行幸通りについては、周辺地区を一体的に捉え、地区にふさわしいデザインの在り方について、各分野の専門家やまちづくり協議会などと議論を重ねました。

首都東京の玄関口にふさわしい、品格のある道路空間を創出するため、自然石による舗装、シンボリックなデザインの照明、四列のイチョウ並木などを配置しております。



完成区間位置図



東京駅丸の内駅前広場

問い合わせ

道路建設部街路課 TEL: 03-5320-5344  
道路管理部安全施設課 TEL: 03-5320-5277

## 浜離宮恩賜庭園・小石川後樂園 春の開園時間延長

浜離宮恩賜庭園・小石川後樂園では桜の見ごろに合わせて開園時間を延長します。桜に彩られた庭園風景をお楽しみください。

- 期 間 平成30年3月24日(土)～4月8日(日) 9時～18時(最終入園は17時30分)
- 入園料 一般 300円 65歳以上 150円 ※小学生以下及び都内在住・在学の中学生は無料
- ★交通 都営地下鉄大江戸線・ゆりかもめ「汐留」下車徒歩7分、都営地下鉄浅草線・JR・東京メトロ銀座線「新橋」下車徒歩12分



- 期 間 平成30年3月17日(土)～4月5日(木) 9時～18時(最終入園は17時30分)
- 入園料 一般 300円 65歳以上 150円 ※小学生以下及び都内在住・在学の中学生は無料
- ★交通 都営地下鉄大江戸線「飯田橋」下車徒歩3分、JR総武線・東京メトロ「飯田橋」下車徒歩8分、東京メトロ「後樂園」下車徒歩8分



問い合わせ

浜離宮恩賜庭園サービスセンター  
TEL: 03-3541-0200  
HP: https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index028.html



小石川後樂園サービスセンター  
TEL: 03-3811-3015  
HP: https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index030.html

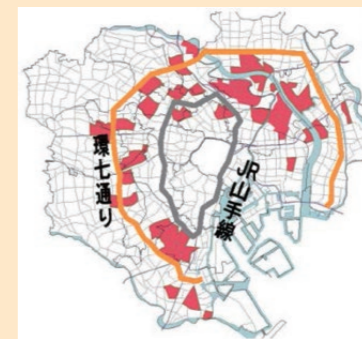


# 木造住宅密集地域を改善する、命を守るみち

## ～特定整備路線の整備推進～

### 現状

- ・都内には、JR山手線の外側から環七通り沿いに、災害時に特に甚大な被害が想定される木造住宅密集地域(木密地域)が広範に分布しており、**木密地域の防災性の向上を図ることが喫緊の課題です。**



震災時に特に甚大な被害が想定される木密地域(整備地域 約6,900ha(赤色箇所))

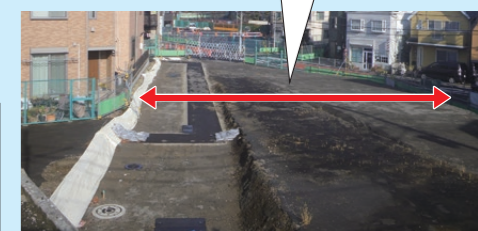
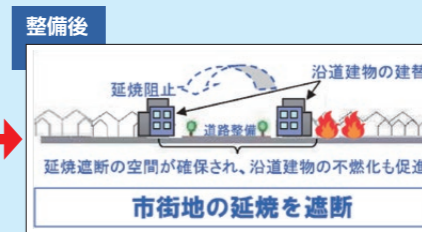


木造住宅密集地域の現状

### 対策

- ・都は、首都直下地震の切迫性などを踏まえ、木密地域における都民の生命と財産を守るため、平成24年1月に「木密地域不燃化10年プロジェクト」を立ち上げ、木密地域を燃え広がらない・燃えないまちへと造り変えています。
- ・燃え広がらないまちを実現する**特定整備路線**(幅員15m以上の都市計画道路)は、**市街地の延焼を遮断**するとともに、**避難路**や**緊急車両の通路**ともなる重要な道路であり、平成32年度の本線整備を目指し、28区間、約25kmで整備を進めています。

- ・現在、関係権利者の生活再建をきめ細かく支援しながら用地取得を進めており、用地が確保できた箇所から順次、工事を実施しており、現在4区間で工事に着手しています。(平成30年1月末現在)



用地取得が進み、延焼遮断の空間を確保 道路幅員20m

木造住宅密集地域の整備状況 (補助第26号線(三宿))

## 建設局クイズ

1年間で公共事業のために取得した土地の面積は?

### 問題

道路や河川、公園の整備を進めるためには、計画的に事業用の土地を確保していく必要があります。さて、平成28年度の1年間で取得した土地の面積は、東京ドーム(約46,000㎡)に換算すると約何個分になるでしょうか?

- ① 1個分
- ② 5個分
- ③ 10個分



### 正解

答えは、③10個分  
平成28年度は、約460,000㎡の土地(※)を取得しており、これは東京ドームに換算すると約10個分の面積になります。関係権利者お一人おひとりのご理解とご協力を得て取得させていただいたこれらの用地は、東京の大切な都市インフラ施設として整備し、未来に残していきます。(※)建設局が所管する道路、河川、公園の整備に必要な土地

### A

## 東京都建設局 ツイッター・フェイスブックもご覧ください

- 発行/平成30年2月 ●編集発行者/東京都建設局総務部総務課広報担当 新宿区西新宿2-8-1 TEL(03)5320-5212
- 登録番号(29)93 ●印刷/(株)龍社 ●制作協力/パール商事(株)

ホームページ <http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/>  
建設局 ツイッター @tocho\_kensetsu  
フェイスブック <https://www.facebook.com/kensetsu.metro.tokyo.jp>



リサイクル適性 R100 古紙配合率100%の再生紙を使用しています